学校番号	320

令和８年度　家庭科

教科	家庭科	科目	家庭基礎	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	家庭基礎「自立・共生・創造」　（東京書籍）						
副教材等	家庭基礎　学習ノート　自立・共生・創造						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

家庭生活に関心をもち、積極的かつ主体的に取り組みましょう
・生活の様々な現象や課題を自らよく考え、理解しましょう。自分の意見を積極的に発表し、友人の意見も尊重できる雰囲気のよい授業を行っていきましょう。
・実践的、体験的な学習を通して、科学的な理解に基づいた確かな技術を身に付けます。
・学んだことを自分の生活の問題として捉え、よりよい生活をめざします。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
家庭生活に関わる衣食住、家族・福祉、消費生活などの基礎的な知識と生活技術を理解し、日常生活に必要な基本的技能を身につける。
【思考力、判断力、表現力等】
生活の課題や事例を多面的に考察し、よりよい生活を実現するための方法を判断し、自分の考えを根拠をもって説明・表現できる。
【学びに向かう力、人間性等】
自分や家族、社会の生活をよりよくしようとする態度を育て、他者を尊重しながら主体的に学び、健全で持続可能な生活を営もうとする姿勢を身につける。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活などに関する基礎的・基本的な知識を身に付け、これらに関する基礎的・基本的な技術を身に付けている。	人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活などについて生活の充実向上を図るための課題を見いだし、その解決をめざして思考を深め、適切に判断し、工夫し創造する能力を身に付けている。	人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活などについて関心をもち、その充実向上をめざして主体的に取り組むとともに、実践的な態度を身に付けている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	家族・社会との共生	家族と法律 多様な生き方 青年期の自立	a:生涯発達の視点から、家族・家庭の意義、社会との関わりなどについて理解し、人の一生を自分の問題として捉えるための知識・技能を身に付けている。 b:生涯発達の視点から家族・家庭と社会との関わりについての課題を見いだし、その解決をめざして考え、表現している。 c:青年期の生き方について関心を持ち、意欲的に学習に取り組もうとしている。	考査 パフォーマンス課題	考査 パフォーマンス課題 レポート	学習状況 パフォーマンス課題 レポート
	衣生活	衣服の材料と成り立ち 衣服の管理 衣生活 【被服実習】	a:被服の機能と着装、被服材料、被服の構成、被服管理などについて科学的に理解し、健康で快適な衣生活を主体的に営むために必要な知識を身に付けている。 生活に必要となるミシンの使用法や基礎的な手縫いなどの裁縫技術を身につける。 b:被服管理と着装、健康で快適な衣生活などについて、課題を見いだし、その解決をめざして考え、適切に判断し表現している。 c:被服管理と着装、健康で快適な衣生活、ライフスタイルと環境に関心をもち、意欲的に学習に取り組もうとしている。	考査 パフォーマンス課題 実習	考査 パフォーマンス課題 レポート 実習	学習状況 パフォーマンス課題 レポート 実習

2学期	子ども	子どもの発達 子どもの生活･遊び 子どもと共に育つ	a:子どもの発達と保育について理解し、家族・地域・社会の果たす役割を認識するために必要な知識を身に付けている。子どもと適切に関わることができ、子どもの健やかな発達を支える技能を身に付けている b: 子どもの発達と保育について、家族や地域の生活を見つめて課題を見いだし、その解決をめざして考え、表現している。 c:子どもの発達と保育について関心を持ち、実践的・体験的な活動を通して意欲的に学習に取り組もうとしている。	考査 パフォーマンス課題	考査 パフォーマンス課題 レポート	学習状況 パフォーマンス課題 レポート
	食生活	栄養 食品の取り扱い 食品の安全性 食生活 【調理実習】	a:栄養、食品、調理、食品衛生、ライフスタイルと環境などについて実験･実習を中心とした学習を通して科学的に理解し、健康で安全な食生活を主体的に営むために必要な知識を身に付けている。生涯を通して健康で安全かつ環境に配慮した食生活を営むために必要な栄養、食品、調理、食品衛生等の技術を日常食の調理実習を通して身に付けている。 b:食事と健康、安全と環境に配慮した食生活について、課題を見いだし、その解決をめざして考え、適切に判断し表現している。 c:食事と健康、安全と環境に配慮した食生活、ライフスタイルと環境に関心をもち、意欲的に学習に取り組もうとしている。	考査 パフォーマンス課題 実習	考査 パフォーマンス課題 レポート 実習	学習状況 パフォーマンス課題 レポート 実習

3学期	消費生活・環境	契約 消費者問題 持続可能な社会	a:現在及び将来の消費生活と経済の計画・管理、生活設計のために必要な知識を身に付けている。生涯を見通した経済の計画・管理、生活設計を立案するための技能を身に付けている。 b:消費生活と生涯を見通した経済の計画・管理、生活設計について、考え、工夫している。 c: 消費生活と生涯を見通した経済の計画・管理、生活設計について関心を持ち、意欲的に学習に取り組もうとしている。	考査 パフォーマンス課題	考査 パフォーマンス課題 レポート	学習状況 パフォーマンス課題 レポート
	住生活	ライフスタイルと住まい 住まいの選択	a:住居の機能、住環境などについて科学的に理解し、安全で快適、かつ健康な住生活を主体的に営むために必要な知識を身に付けている。 b:住居と家族の生活、安全で環境に配慮した住生活について課題を見いだし、その解決をめざして考え、適切に判断し表現している。 c:住居と住環境、安全で環境に配慮した住生活に関心を持ち、意欲的に学習に取り組もうとしている。	考査 パフォーマンス課題	考査 パフォーマンス課題 レポート	学習状況 パフォーマンス課題 レポート
	高齢者・社会福祉	高齢社会 高齢者を支える仕組み	a:高齢者の生活について理解し、家族・地域・社会の果たす役割を認識するために必要な知識を身に付けている。 b:高齢者の生活について、家族や地域の生活を見つめて課題を見いだし、その解決をめざして考え、表現している。高齢者と適切に関わることができ、高齢者の自立生活を支える技術を身に付けている c:高齢者の生活について関心を持ち、実践的・体験的な活動を通して意欲的に学習に取り組もうとしている。	考査 パフォーマンス課題	考査 パフォーマンス課題 レポート	学習状況 パフォーマンス課題 レポート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度